

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
デザイン実習2 C											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	川口 貴弘			実務経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
担当教員紹介											
アートディレクター&グラフィックデザイナー。美術大学、芸術大学院を卒業。MFA（Master of Fine Arts）修士号を取得。実務経験20年以上。デザイン思考とアート思考を用いて、DesignとArtの領域を横断しながら、様々な問題の解決に取り組んでいる。											
授業概要											
本講義では、具体的に解決策を考察する「産学連携型」授業である。また、ディスカッションを通して、自ら考え、議論し、客観的な視点を持ち、且つ積極的にプロジェクトへの参加と貢献が求められる。コーチング能力やマネジメント能力を身につける。内外全体への発表も行えるようプレゼンテーション能力を習得する。											
到達目標											
自ら問題点を抽出することが出来るようになる。また、クリエイターにおいて重要な事前調査（リサーチ）能力の向上を図り、且つ、コミュニケーション能力向上も、同時に図る。個人制作ではなく、グループ内での立場を理解し、チームに貢献することを考慮できるようになる。											
授業方法											
産学官連携課題を想定した実践課題を進めていく。各々が問題点を見出し、これまで培った技術と知識を活かしながら改善点を提案していく。個人による作品制作だけではなく、最終決定者が第三者であることも意識していく。且つ社会実装を目的とした制作をしていく。											
成績評価方法											
プレゼン	30%	グループ内での貢献度も考慮する									
課題完成度	30%	提出課題完成度を総合的に評価する									
リサーチ	30%	調査結果のボリュームも考慮する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
取材時には、必ず取材依頼書を作成し、事前に申し出ること。講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	授業ガイダンス／本講義の主旨を理解する										
第2回	企業や自治体からの依頼を想定した課題オリエンテーション										
第3回	演習・実習／リサーチ&企画検討1／グループディスカッション										
第4回	演習・実習／リサーチ&企画検討2／グループディスカッション										
第5回	演習・実習／リサーチ&企画検討3／グループディスカッション										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
デザイン実習 2 C	
第6回	演習・実習／リサーチ&企画検討4／グループディスカッション
第7回	演習・実習／企画内容・サムネイルチェック 1
第8回	演習・実習／企画内容・サムネイルチェック 2
第9回	中間プレゼンテーション 発表
第10回	講義及び、試作のブラッシュアップ 1／グループでの企画検討（ディスカッション）
第11回	講義及び、試作のブラッシュアップ 2／グループでの企画検討（ディスカッション）
第12回	講義及び、試作のブラッシュアップ 3／グループでの企画検討（ディスカッション）
第13回	演習・実習／最終発表に向けた試作 1
第14回	演習・実習／最終発表に向けた試作 2
第15回	最終プレゼンテーション／総評